

Q. 県営名古屋空港の 日本航空問題について聞く

A. 路線存続に向け行動する



柴田 勝明 議員

Q

日本航空が、県営名古屋空港定期路線の全面撤退をこの3月頃から計画してきた。豊山町長は空港周辺の春日井市、小牧市と今後の対応にどのような協議をし、存続の要望活動をしているか。これまでの経緯を尋ねる。また、我が町は、今後どんな形で日本航空に呼びかけるのか。民間路線がゼロになることへの不安を訴えるのかを尋ねる。

A

4月3日の全面撤退のマスコミ報道を受け、4月8日に豊山町、春日井市、小牧市の二市一町で構成する「県営名古屋空港の活性化に関する協議会」は、「路線撤退は容認できない。路線存続に向け共同して行動する。」旨の緊急共同声明を発表した。4月27日には、二市一町の首長と議長が日本航空本社及び国土交通省等への要望活動を行った。

今後は、路線存続に向け、活性化協議会はもとより愛知県、二市一町、経済団体などで構成する「県営名古屋空港協議会」や町、議会、町内各種団体で構成する「県営名古屋空港の路線存続を求める豊山町連絡協議会」での活動を通じて、路線存続のための活動を行っていく。



熱く盛りあがった決起集会

